

萩

ネットワーク

第14号 1997年3月

発行：萩ネットワーク協会

〒758山口県萩市大字江向510 萩市役所広報課内

TEL 0838-25-3131 FAX 0838-26-5458

萩市沖原にある南明寺のイトザクラは、年齢は、はっきりしませんが、相当な老木であることは確かです。藩政時代に編纂された八江萩名所図画の参之巻には、「南明寺花見の図」と題した絵が載っていることから、古さがわ

南明寺のイトザクラ

かります。「南明寺の糸桜、咲いちゃあ、いっちゃあ、みちゃああるが、散っちゃあ、いっちゃあ、みちゃあない」という俗謡が残っています。このイトザクラは、今も毎年見事な花を咲かせます。開花は3月中旬ごろです。

南明寺のイトザクラ

いっちゃあ、みちゃあ・・・



今月号の目次

萩の春のイベントまるごと紹介	2
大阪萩同郷会たより	2
萩市立病院を新築移転	3
油除去のボランティアに萩からも参加	3
維新史回廊絵巻発売	4
好評「見蘭牛」	4
社長インタビュー・高雄一寿	5
元就ゆかりの史跡を訪ねて	5
長州藩お抱え力士・阿武松緑之助	5
21世紀へのメッセージ	5
情報アラカルト	6

4時間半にわたって、萩から多元生中継

NHK BS2 日本悠々「早春 城下町・萩」

放映日 3月2日(日) 10:00~11:55、12:30~15:00

NHK衛星放送第2テレビ「立体生中継・日本悠々」で、萩が4時間半にわたって全国に立体生中継されます。

番組内容 早春の一日、まだ知られていない萩の一面を含め、歴史・自然・工芸の魅力を紹介します。

○毛利の伝統が残る江戸の城下町・萩を感じてもらいます。・・・人力車で城下町を散策や萩焼などの工芸を体験

○維新の風に触れてもらいます。・・・維新の志士達の生まれた街を自転車で散策

○東洋一小さい笠山の火山や海水の池(明神池)の不思議な自然、そして花盛りの椿群生林を満喫してもらいます。

○しろ魚漁など、船上から季節感のある話題をお伝えします。

メインキャスター・三宅民夫

ゲスト 川津祐介、香田晋、ルー大柴、大沢逸美、島崎和歌子、濱田万葉

萩、春のイベントまるごと紹介

萩市では、2月16日(日)に萩観光シーズン開きが行われ、いよいよ観光シーズン幕開けとなりました。幕開けとなった、萩の豊かな自然と歴史を生かした97年「萩・春のイベント」をご紹介します。



深紅の花が目を楽しませる

萩・椿まつり

萩市の越ヶ浜笠山には、日本でも最大級のヤブ椿の群生林があります。面積は約10ヘクタールで、約2万5000

笠山の椿群生林

本の椿が今が盛りとばかりに深紅の花をつけて、訪れる人の目を楽しませてくれます。この椿群生林では、2月22日から3月23日まで萩・椿まつりが開催されています。とき 2月22日(土)～3月23日(日) 萩市越ヶ浜笠山・椿群生林 内容 期間中の土・日曜日には各種イベントのほか萩特産物販売や抹茶接待、郷土芸能披露など。 ※土・日曜日には、明神池側の駐車場から椿群生林までは無料シャトルバスが運行されていますので、ご利用ください。 問い合わせ 萩市観光課 (0838・25・3131)

しる魚まつり

萩の早春の風物詩といえ

萩ならではの珍味

ば、四つ手網による「しる魚漁」。このしる魚漁は、2月下旬から3月いっぱい漁期です。このしる魚が獲れるこの季節に毎年行われているのが「しる魚まつり」です。今年、まつりも「しる魚の味」を中心に開催され、萩でしか味わえないしる魚料理が、皆さんを暖かく迎えます。とき 3月9日(日) 午前10時～午後3時 ところ JR東萩駅前広場 内容 四つ手網漁の体験(有料1500円)。体験者にはしる魚1袋進呈、しる魚のおどり食い・天ぷら・雑炊・卵とじ汁・炊き込みご飯、しる魚即売など 問い合わせ 萩市観光協会 (0838・25・1750)

菜の花まつり

萩の玄関口・萩有料道路側は、菜の花の黄色のじゅうたんが広がります。この黄色のじゅうたんを会場に、スケッチ大会やウォークラリーが開催されます。とき 3月30日(日) ところ 萩有料道路沿線ほか 内容 菜の花スケッチ大会、菜の花ウォーク、遊びの広場など 問い合わせ 萩市観光課 (0838・25・3131)

萩の花の新名所

萩の春の一大イベント萩焼まつり。萩焼の持つ神秘性に魅了され、毎年多くの観光客が訪れています。このまつりには、市内の萩焼窯元や販売店などが多数参加した大即売会が行われます。土と生命の炎が織りなす陶芸の祭典に、あなたもおいでませ。とき 5月1日(木)～5日(祝) ところ 萩市民体育館 内容 萩焼窯元・販売店による萩焼大即売会、萩特産品即売会、萩焼体験など 問い合わせ 萩市商工課 (0838・25・3131)

土と炎が織りなす 陶芸の祭典

萩焼まつり

萩の春の一大イベント萩焼まつり。萩焼の持つ神秘性に魅了され、毎年多くの観光客が訪れています。このまつりには、市内の萩焼窯元や販売店などが多数参加した大即売会が行われます。土と生命の炎が織りなす陶芸の祭典に、あなたもおいでませ。とき 5月1日(木)～5日(祝) ところ 萩市民体育館 内容 萩焼窯元・販売店による萩焼大即売会、萩特産品即売会、萩焼体験など 問い合わせ 萩市商工課 (0838・25・3131)



去年の萩焼まつり

萩・大茶会

茶道に深い関心を持っていた毛利輝元は、使用する茶道具

毛利の文化が漂う

甘酸っぱい香りが漂う 萩・夏みかんまつり

萩には、やっぱり土塀と夏みかんがよく似合います。夏みかんの白い花の甘酸っぱい香りが漂う季節に、萩城下町で萩夏みかんまつりが開催されます。とき 5月17日(土)～18日(日) ところ 萩城下町 内容 夏みかん食品・グッズの販売、フリーマーケットなど

四つ手網によるしる魚漁



お得な情報
萩シー・ポートマーケット
萩地域の一次産業の発展と地域の活性化をめざして、萩の漁業・農業と販売店の皆さんが協力して毎月第2日曜日にシー・ポートマーケットを開催しています。このマーケットでは、萩近海で獲れた新鮮な魚介類の即売やセリ売り、そして農産物・萩の特産品などの販売が行われています。新鮮で安いとの評判で、毎回多くの人が訪れ好評を博しています。萩の新鮮な魚や野菜、特産品を触れて味わってみてはいかがでしょうか。とき 毎月第2日曜日 午前7時～正午(冬季午前8時～正午) ところ 萩市中小畑・萩小畑漁港内 内容 新鮮豊富な鮮魚の販売・新鮮な野菜の販売、セリ市方式のイベント販売など 問い合わせ 萩小畑漁業協同組合 (0838・25・2822) へ

盛会だった 大阪での萩同郷会



萩同郷会の発起人は、日隈廣吉(関西山口県同郷会副会長)、市川進(萩高大阪指月会会長)、出羽修(萩からたち会関西支部長)、梶山高萩商(たちばな会関西支部長)、佐藤光恵(萩光塩同窓会関西支部長の各氏で、各校同窓会関西支部が中心になり、奈古高にも呼びかけ山口県同郷会員の萩や北浦地区出身者にも案内状を出し、萩を愛する人達が100余名ご出席くださいました。司会は、平井芳人(京都山口県人会会長)、今回は河村建夫(衆議院議員)、野村興(萩市長)、杉山博正(山口県大阪事務局長)を来賓にお迎えして、御挨拶と近況報告を戴きました。野村市長は、「萩同郷会があるのは、ここだけです」との話でした。萩商の瀬上先生等遠方からの御出席者の紹介がありました。会場が立席パーティー式でしたので、忽ちあちこちに萩弁での会話が輪ができて、同窓会とは一味違った雰囲気が出ていきました。会の半ば、萩商出身の南カノ子さんが地唄を披露され、キングレコードの山本和美さんが「萩の恋唄」をキャンペーンで絶唱「呼んでみたって、遠いひとあなた恋しい、萩みなど」と、女性達には即席の歌の教室ができました。また、此度は萩物産協会の御協力により蒲鉾や牛蒡巻等、萩の物産即売店を設置しましたが、故郷を忍んで好評でした。帰りには、出席者全員に「しそわかめふりかけ」を一袋つつおみやげにしました。お開きには、全員で「ふるさと」を合唱して、3時間の親睦会は瞬間に過ぎ、また4年先オリンピック開催年の一期一会を約束して散会しました。萩同郷会事務局 中山光夫

萩市立病院を新築移転

老人保健施設なども併設

萩市は「医療体制を充実してほし

い」という市民の声にこたえて、現在市立病院で行っている医療サービスを抜本的に見直し、内科系、救急医療、結核医療、へき地医療、リハビリテーションなどの診療体制を大幅に強化することになりました。

そのために新しい病院に建て替えることになり、平成12年に新築移転を終えると、萩広域圏内で唯一の公的病院として地域の医療の中核的な病院に生まれ変わります。

萩圏域唯一の公立病院として大幅に拡充

診療体制は三科 目、百十五ベッドで

新しい市立病院の診療科目は内科、外科、整形外科の3科目となりますが、内科は現在より体制を大幅に強化し、呼吸器、循環器、消化器、神経系などの専門スタッフを配置するとともに、MRIなど先端医療機器を導入して画像診断などをはじめとする検査機能を充実します。

内科のベッド数は70床で、それとは別に結核用ベッド15

床を予定しています。この結核用ベッドは、現在の75床より大幅に減りますが、患者数の減少に対応したもので、検査機能を一層充実させて現在の結核医療を継承します。

外科、整形外科は新たに設ける診療科目で、外科では腹腔鏡、胸腔鏡など先進機器を使った手術など高度の医療サービスを実施します。

整形外科では、一般外傷、交通事故などの救急医療を行い、また神経内科と連携してリハビリテーション医療も行います。そのために室内リハビリルーム、屋外リハビリエリアを設けます。外科、整形外科合わせて30床のベッドを用意します。

救急医療部門を新設し、それに対応するため新たに集中治療室を設置します。救急医療は各診療科目のスタッフが当たり、ベッドも各科のベッドを使って対応します。

患者サービスを最優先
新しい病院は高度医療機器の充実だけが目標ではありません。

「市民をはじめ地域住民から信頼される病院」がモットーで、「心が安まり患者サービスが行き届いた病院」と評価されるように、待ち時間の短縮、インフォームドコンセントの充実、看護サービスの向上、在宅での継続看護、メニュー選択方式による食事、医療・健康相談室の設置など、様々なサービス体系を検討しています。

完成は平成12年4月

病院建設などに

役立ててと

有価証券を寄付

萩市は市内大字椿字門田に3万平方メートルの用地買収を終え、現在用地の整備工事を進めています。病院の建物は鉄筋コンクリート三階建てで、延べ7千3百平方メートル、一階は一般外来、検査、リハビリ部門、二階は病棟、3階に手術、医局の各部門が入ります。総事業費は52億円となります。

なお、介護やリハビリを行う老人保健施設(定員80人)と特別養護老人ホーム(定員50人)を併設し、病院との連携を密にしながら運営します。

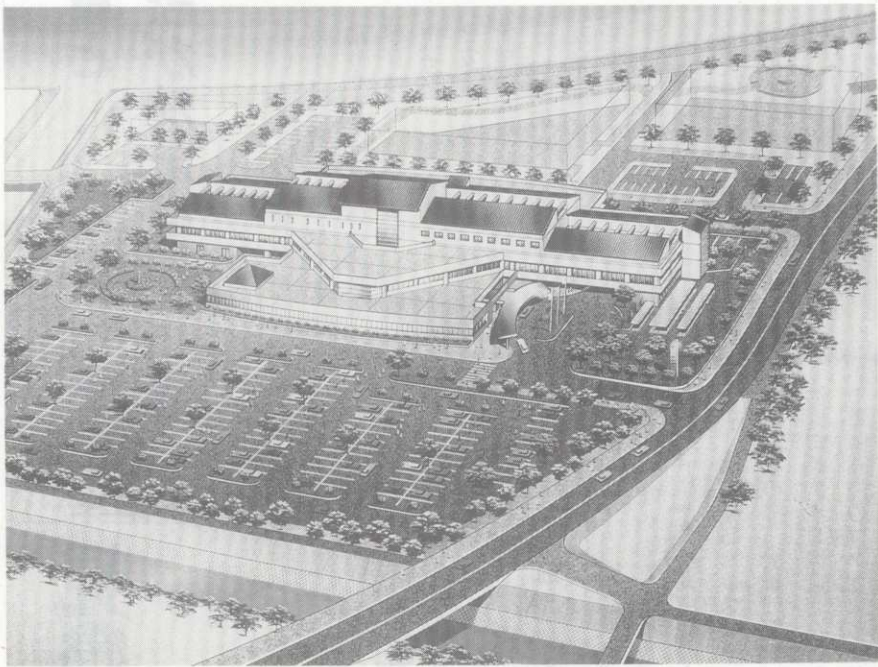
健全な経営を

めざします

病院経営は合理的な人員配置と施設の効率的な運用で健全な経営を目指します。しかし収支の見込みは、一日当たりの外来患者280人、入院患者80人として試算すると、数年間は減価償却費の負担などが大きいので国の財政援助を受けても、当初年間3億円程度の赤字になりそうです。

萩市では、病院経営に新風を吹き込み、健全な経営基盤を確立するため優秀な経営者の登用などを検討しています。

萩市立病院完成予想図



輪島市や三国町で油除去のボランティア

「きれいなまち・市民会議」の5人

ロシアのタンカーが沈没して原油が流出し、日本海沿岸に大きな環境汚染をもたらしているが、萩市から「きれいなまち・萩市民会議」の人たちが原油除去のボランティア活動に参加しました。

諸岡さんの話

「きれいなまち・萩推進市民会議」の諸岡皓二さん、世良真名夫さん、難波信定さん、重富和明さん、寺田伸二さんの五人は、2月の8、9、10の三日間、福井県三国町と姉妹都市の輪島市で油除去作業を行ってきました。一行はワゴン車を徹夜で運転して三国町に入り、ボランティア本部に登録して早速作業にかかりました。その時の生々しい体験談を諸岡さんにうかがっています。

いやあ現地の様子は想像を絶するものでした。きれいな見える海岸でも石をはくると裏には油がへばりついているんです。小石を一つ一つ拾い上げて、タオルやウエスで油をふき取っては海に投げ返すんです。小石の下を掘ってみると30センチぐらいの所にも油の塊があるんです。わたしたちの後からもボランティアの人たちが次々やってきて150人ぐらいが一つの集団になって黙々と単調な作業を続けました。雨合羽に長靴、活性炭入りマスクで体を包んで作業をしたんですが、密閉していたんで体中が汗でびしょぬれになりました。

二日目は輪島に行って、商工会議所で、萩の商工会議所婦人会から預かったお見舞い



除去作業をする諸岡さん



油で汚染した海岸

帰国後「きれいなまち・萩推進市民会議」を結成し、萩をゴミのない街にしようというコミ、カンを拾う活動を実践し、「町並みを美しくしよう」と様々な提言をしています。

を渡しました。市長さん議長さんにもお会いしましたが、体力、精神力の限界に来ていたという印象でした。輪島は海岸線が長いので危険な岩場もありですが、そういう所は自衛隊が受け持っています。人海戦術で回収した油は、ドラム缶で1500本はあつたでしょう。

三日目の午前中で作業を切り上げて帰ってきたんですが、本当にきれいな海岸になるには10年はかかるんじゃないでしょうか。

それにしても高校生や大学生ぐらいの若い人たちがボランティアで協力する無心の姿

を見て、ほんとに感激しました。それにひきかえ政治の方は後手後手に回っているような気がしてなりません。

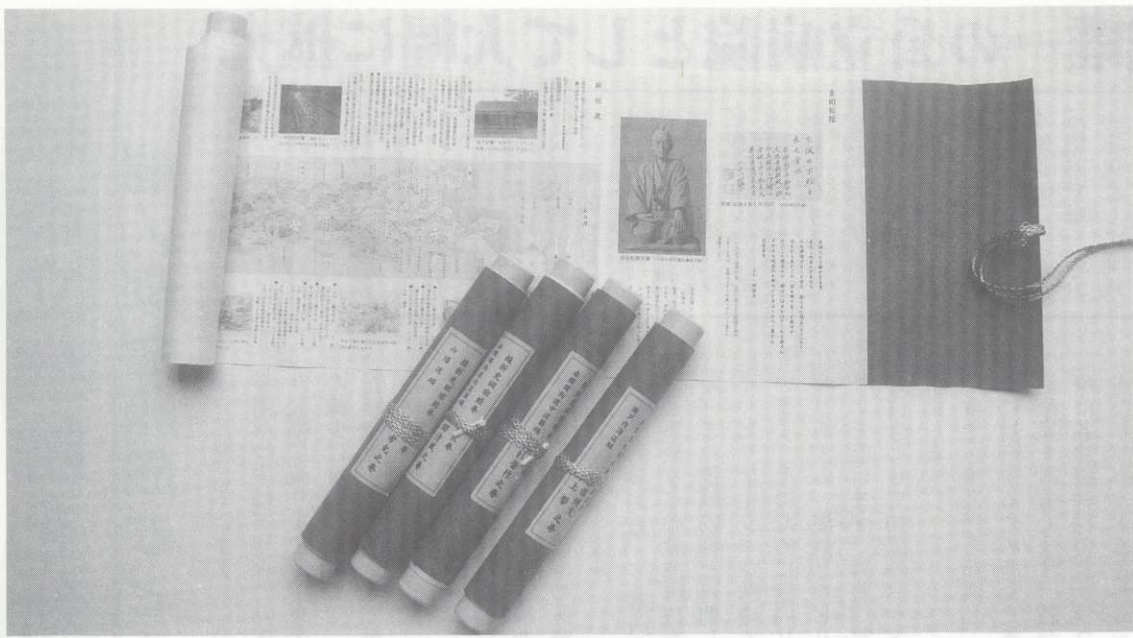
諸岡皓二さんは美祿市出身で、西市高校、福岡大学を卒業後、サラリーマンとして全国を転々としてきました。11年前に転勤で萩市に来て、ここで落ち着くことに決めました。

平成七年、萩広域圏の海外派遣研修の研修生として香港、シンガポール、マレーシアなどを訪問したとき、シンガポールの街の美しさに感心しました。

維新史回廊絵巻発売

明治維新に関する歴史・文化資源を広域的にネットワークし、新たな地域文化を創造・発信しようと、平成8年5月に山口県と萩市など維新にゆかりのある市町村や文化・観光団体など18の団体で構成する維新史回廊構想協議会が設立されました。

そして、今回協議会では、維新史回廊構想推進事業の一貫として、幕末維新の当時を偲ぶ主要な街道筋を軸に、維新史の人物、史跡、施設等を紹介した「維新史回廊絵巻」



維新史回廊絵巻

を制作、販売販売します。
種別 第1巻 萩往還編 (吉田松陰)

第2巻 赤間関街道中道筋編(高杉晋作)

第3巻 赤間関街道北道筋編(村田清風)

第4巻 山陽道編(木戸孝允)

第5巻 瀬戸内海道編(伊藤博文・井上馨)

金額 各巻10000円、5巻セット50000円
問い合わせ 萩市観光協会 (0838・25・1750)

新設2校の校章と校歌が決まる

萩市立萩東中学校と萩市立萩西中学校の校章の図案と校歌の歌詞が全国から多数の応募作品の中から最優秀作品選考し、選考された最優秀作品に、校章は補作を、校歌は作曲をして校章と校歌に決まったものです。

【校章】

萩市立萩東中学校
作者 吉田正博さん
補作者 川浪 浩さん

ローマ字のHAGIとHIGASIIの頭文字Hを並べ上方を開き、漢字の中を重ねた図形は、日本の伝統紋様の「立ち若松紋」と近似する。萩市周辺に点在する松の大樹の様に風雪に耐え、大地に根をおろし、逞しく成長する有り様を図形化し、色彩は日本の伝統色の常磐緑と金色、または黄色としました。

萩市立萩西中学校
作者 小池もとおさん
補作者 川浪 浩さん

ローマ字のHAGIと西のWESTをの頭文字を並べ、漢字の中を重ねた図形は鳥の形に近似する。日本海の上空に自由に飛び立つ鳥の有り様を図形化し、色彩は萩市周辺の海の色を、日本の伝統色の紺青と金色、または黄色としました。

【校歌】

萩市立萩東中学校
作詞者 小川道雄さん
作曲者 中島俊泰さん
1友よ、見上げる 太陽の光のように いきいきと

校歌が決まる

若い力を よせあつてあかるく清く さわやかに 励もう 学ぼう いつの日も 伸びゆく われらの 萩東中学校

2友よ、ひろがる 学舎に 希望の芽生え いつくしみ 若い鼓動を はずませて 友情胸に たすけあい 笑顔で 咲かそう 温かく 育む われらの 萩東中学校

3友よ、みつめる わが未来 澄みゆく瞳 輝かせ 若い英知と 誠実で ひとりひとりが 羽ばたいて 誓おう 語ろう 洋々と 栄える われらの 萩東中学校

作曲意図 明るくさわやかなもの。
萩市立西中学校
作詞者 粕谷栄久さん
作曲者 山野昭正さん

1風ひかる 指月の嶺を 朝に夕べに 仰ぎつつ 大いなる 希望に燃えて 夢を育む 君とわれ 萩西中学校 わが母校 ひたむきに 若い血燃やす 2一筋に 未来をめざす さわやかな流れ 阿武川よ はつらつと 生気に満ちて いぶき溢れる 君とわれ 萩西中学校 わが母校 爽やかな 青春綴る

3先人の 精神と教え 進取の気性 うけついで 湧きあがる 決意も新た 築く伝統 君とわれ 萩西中学校 わが母校 高らかに 若さを歌おう 作曲意図 歌いやすく、親しみやすいもの。

霜降り肉の味が評判に

見島牛の血をひく見蘭牛

ミドリヤで生産直売

本土から40キロ沖合の日本海に浮かぶ萩市見島には、天然記念物に指定されている見島牛がいます。この見島牛とホルスタイン牛を交配して創り出した見蘭牛(けんらんぎゅう)という肉用牛が、味が濃くてコクのある旨い肉と評判をになり、売れ行きがのびています。

見蘭牛の誕生

見蘭牛を生産販売しているのは萩市堀内のミドリヤです。ミドリヤでは東田町の小売店、卸売りしたレストランで好評なので、去年、堀内に直営の焼肉店を開店したところ霜降り肉のコクと味わいが絶妙と喜ばれています。

見蘭牛は天然記念物見島牛の保存対策の一つとして開発されたものです。見島牛は農耕用の牛なので、耕転機の普及でお役御免となり、肉用として出荷して



藤井治雄常務

も阿武郡特産の無角和種の三分の程度の値段しかつきませんでした。昭和42年には保存会が結成されましたが、飼育農家が減って絶滅が心配されるようになったので、昭和48年から名古屋大学の富田武教授が保存の研究に着手し、見島牛の改良品種見蘭牛をつくりました。

見蘭牛は、全身が霜降り肉で味が濃い所を見島牛から、成長が早く肉が軟らかい所をホルスタインから受け継ぎ、その結果安くて旨い肉がとれる牛が誕生します。見蘭牛は見島牛とホルスタインの混血なので、見蘭牛を生み出すにはどうしても見島牛が必要なので、見島牛を飼育しておく必要があり、保存につながる訳です。

ミドリヤで実用化

株式会社ミドリヤでは昭和54年から富田教授の指導で実用化への第一歩を踏み出し、55年に初めて店頭で販売、59年には商標登録をしました。そのころ話題にならず、最近急に注目されるようになったのは、消費者の味への関心がそれだけ高まってきたからでしょう。ミドリヤで生産を担当する

のは日本大学農学部出身の兄藤井照雄専務ですが、販売を担当する藤井治雄常務は「見島牛が脚光を浴びてほしいし、見蘭牛が萩の特産品になつたらと思っています。レストランにも卸していますが、安く旨い肉を直接消費者に売りたいので東田町と堀内で小売をしています。また味を知ってもらうために去年直営の焼肉店見蘭を開店しました」と話しています。

藤井常務は萩高、日大経済学部出身で、2年間サラリーマンを経験した後、帰郷して家業に つきました。高校時代から乗馬やスキーを楽しみ、一時はイタリー製の大型バイク「ドカッテイ」を乗り回していました。最近はその暇がないそうです。

ミドリヤでは見蘭牛を宅配便でお届けしています。値段はサーロインステーキ3枚が6500円、焼き肉用カルビ800gが5500円、すき焼き用ロース800gが7000円です。問い合わせ先 ミドリヤTEL0838・25・1232

見島牛

現在の朝鮮牛が成立する前に大陸から朝鮮半島経由で渡来した牛で、本土の牛は他の牛と混血したが見島牛ではそのままだったので、日本和牛の原型を保っていると考えられている。学術的に貴重な資料として昭和3年に天然記念物に指定。

普通の牛より小柄だが行動は素早く力が強い。段々畑を巧みに歩き、一日に30アールすき起こすことができた。飼育農家には年間一頭当たり15万円の補助金が出され、現在80頭が飼育されている。

社長インタビュー

ムービーポラトピア社長
高雄一寿さん



経営危機に陥っていた映画館キラク1とキラク2は、萩市内の映画ファンが集まって新会社を設立、ツインシネマとして再生しました。現在の社長は歯科医の高雄一寿さんで、ファンの期待に応えながら経営を軌道に乗せようといっています。

灯が消えそうになりました。市内の映画ファンは、募金活動などで支える努力をしましたが、良い結果を収めることができませんでした。そこで去年の7月、一人5万円から30万円を出資して、株主60人で新会社ムービーポラトピアを設立し、映画館を

あつて、客席はツインシネマ1が150席、ツインシネマ2が190席となっています。現在一日当たりの平均入場者数は20人程度と決して多いとはいえないので、チケットが割安になる「友の会」への勧誘するなどして、観客増につとめています。

先月15日に映画監督の山田洋二さんに映画館で講演してもらいましたが、山田監督は、人口5万足らずの萩に二つも映画館があるのを大変喜んでいました。

高雄さんは萩高（昭和45年卒）、日本大学歯学部を卒業し、昭和53年から帰郷して歯科医を開業しました。

学生時代からの猛烈な映画ファンで、一年に400本の映画を鑑賞していました。ただ観るだけでは物足りず、友人を集めて8ミリフィルムで劇映画を5本も制作した経験もあります。

3月、大阪で開かれる大相撲春場所になみ、萩ゆかりの横綱・阿武松緑之助の版画（横山健堂著・日本相撲史より）を紹介しよう。

お抱え力士に登用、ただちに阿武松緑之助と改名させ、これが1828年（文政11年）に第6代横綱となったからです。

映画の殿堂 ツインシネマを守る

今年1月に代表取締役就任した高雄一寿さんを含めて役員10人は、全員無報酬、今のところ株主への配当もありません。

ツインシネマの名前は、新会社が一般から募集して改名したもので、二つの映画館が

最近のヒットは「インディペンステイ」で、11週間に3500人の観客動員となりました。

今のところ家賃33万円、電気代30万円、それに従業員4人の人件費を払うのが精一杯のようです。

阿武松は38歳で横綱を張る遅咲きでしたが、それから7年間土俵をつとめ、横綱在位の戦績は73勝15敗27分け、勝率は8割3分と立派なもの。身長173センチ、体重135キログラムの雄姿は版画を通して阿武松を全国に広めたが、萩藩主のお国自慢センスは今日でも通用するでしょう。

ところで、藩主斉元と阿武松の相撲エピソードは落語に

プセルの埋蔵を計画しています。

萩城跡と 洞春寺跡

萩城は、毛利元就の孫輝元によって築かれました。関ヶ原の戦いに敗れた輝元は、中国地方8か国112万石から周防・長門2か国36万石に削



萩城天守（明治初年撮影、萩市郷土博物館蔵）

封され、萩に居城を築くこととなります。築城工事は慶長9年（1604）に開始され、4年後の慶長13年に完成します。

萩城は、指月山麓に5層の天守が聳える本丸、指月山頂に6棟の矢倉を擁する要害をそれぞれ配置した、平山城として知られています。元就の代に大拡張された居城安芸国吉田（現在、広島県高田郡吉田町）の郡山城は、要害堅固な山城として中国地方10か国120万石にまで領土を拡大する、戦国の軍事基地としての役割を演じました。輝元の代になって居城は広島（現在、広島市）に移り、山城から一転して三角州上に築かれた平城となります。広島城は、毛利氏の大名としての権威を象徴し、瀬戸内の内海航路を押え経済活動を優先した、言

わば新しい時代に対応する城郭でした。輝元は郡山城、広島城と2つの異なる形の城郭をそれぞれ経験してきたわけです。平山城としての萩城は、まさに郡山城と広島城の合体形、言い換えれば元就と輝元の築城術の合作とも言えるでしょう。

萩城跡の西側、指月山の山裾（石彫公園北側）には洞春寺跡があります。洞春寺は元就没後の翌年、元龜3年（1572）元就の菩提寺として輝元・小早川隆景によって安芸国吉田郡山に建立されました。その後、輝元が広島に築城するに及び、広島城下の十日市に移り、さらに防長移封によって山口の香積寺（現在、

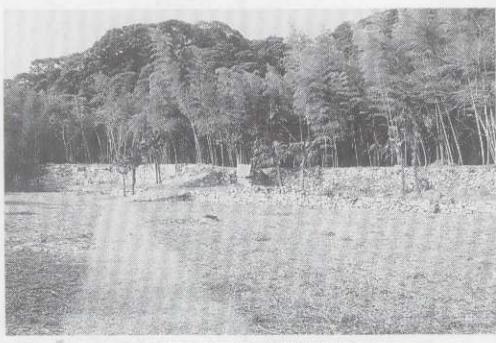
この木像は天正13年（1585）に彫刻され、最初は石見国大森銀山（現在、島根県大田市）の長安寺に安置されていた。その後、3代萩藩主吉就の真享元年（1684）長安寺が荒廃したので、元就の木像を萩城内の洞春寺に移し、長安寺には代わりに元就の画像を下げ渡しました。と

ところが、大森銀山は幕府の直轄地で、元就の木像がなければ30石の寺領が安堵されない。木像を返却してほしいと長安寺から願い出しました。そこで、長安寺には京都で新しく作った元就の木像を遣わしたといわれています。この新しい元就の木像は、現在、大田市大森の豊榮神社（長安寺の後身）にご神体として祀られています。また、洞春寺にあった古い元就の木像は、現在、防府市の毛利邸の祖霊社に付属する絵画堂の本尊として安置されています。

洞春寺は、明治2年（1869）大雨による山崩れのため建物破壊され、山口へ移されました。現在、広大な跡地には、石垣が残り往時をしのべています。

洞春寺跡のさらに西側には、妙玖寺跡があります。妙

毛利元就ゆかりの史跡を訪ねて



洞春寺跡（萩城跡内）

玖寺は元就の正室の菩提寺で、初め安芸国吉田郡山にありましたが、慶長17年に萩城二の丸に建立されたといわれています。その後、明治2年に洞春寺に合併され、廃寺となりました。現在、跡地には石組の基壇が残っています。

萩市教育委員会では、この4月から萩第一中・明経中・指月中学校を廃止して、新たに新設2校（萩東中学校・萩西中学校）をスタートさせます。

21世紀へのメッセージ タイムカプセルを埋蔵

これを受けて、この3月で閉校となる明経中学校校友会では「21世紀のメッセージ」と題して、明経中への思い出などの手紙を入れたタイムカ

プセルの埋蔵を計画しています。

情報アラカルト

関東地区

- ◆毛利元就展—その時代と至宝— 東京展
と き 3月30日(日)まで
ところ 東京都台東区上野・東京都美術館
- ◆第47回日本画1997 新興美術院展覧会(新興展)
萩出身の女性日本画家・内田青虹の日本画が展示されます。
と き 5月21日(水)～5月30日(金)
ところ 東京台東区上野・東京都美術館
- ◆萩焼作家の個展
◎物故作家と現代作家の書画と机上の華展
萩焼作家・三輪龍作の作品が展示されます。
と き 3月14日(金)～3月19日(水)
ところ 東京都渋谷区・しぶや黒田陶苑
- ◎小田光治作陶展
と き 3月21日(金)～3月31日(月)
ところ 千葉市中央区・ギャラリー「呂久呂」
- ◎萩焼赤間硯伝統工芸作品展
萩焼作家・三輪栄造の作品が展示されます。
と き 3月25日(火)～3月31日(月)
ところ 埼玉県大宮市・そごう6F美術画廊
- ◎第36回日本現代工芸美術展
萩焼作家・田中真一、中村真一の作品が展示されます。
と き 3月26日(水)～4月4日(金)
ところ 東京都台東区上野・東京都美術館
- ◎「'96現代陶芸7つのメッセージ」展
現代陶芸を代表する国内7人の作家展の横浜巡回です。萩焼作家・三輪龍作の作品が展示されます。
と き 5月8日(木)～5月20日(火)
ところ 京急百貨店・横浜上大岡店
- ◎第14回日本陶芸展
萩焼作家・三輪龍作の作品が推薦出品されます。
と き 5月29日(木)～6月10日(火)
ところ 大丸東京店

東海地区

- ◆萩焼作家の個展
◎三輪栄造作陶展
と き 2月26日(水)～3月3日(月)
ところ 静岡市・松坂屋デパート
- ◎「ぬくもりと彩りのうつつ」展
萩焼作家・樋口大桂の作品が展示されます。
と き 4月24日(木)～4月29日(火)
ところ 名古屋市中区・妙香園画廊

中部地区

- ◆萩焼作家の個展
◎三輪栄造作陶展
と き 3月20日(木)～3月25日(火)
ところ 岐阜市・ギャラリー「長江洞」

関西地区

- ◆大阪指月会
大阪指月会の総会を次のとおり開催します。多くの皆さんの参加をお待ちしています。
と き 4月13日(日) 正午～3時
ところ 大阪市北区芝田2丁目・大阪弥生会館
問い合わせ 大阪指月会事務局 中山光夫(06・458・6008)
- ◆たちばな会関西支部
たちばな会関西支部の総会を次のとおり開催します。多くの皆さんの参加をお待ちしています。
と き 6月1日(日) 正午～3時
ところ 大阪市心斎橋・大成閣
- ◆萩焼作家の個展
◎岡田裕作陶展
と き 3月20日(木)～3月26日(水)
ところ 大阪市阿倍野区・近鉄百貨店
- ◎岡田裕作陶展
と き 4月2日(水)～4月7日(月)
ところ 三重県四日市市・近鉄百貨店

中国地区

- ◆毛利元就展—その時代と至宝— 広島展
と き 4月8日(火)～5月11日(日)
ところ 広島市・広島県立美術館

四国地区

- ◆萩焼作家の個展
◎開店30周年記念・守禦栄徹新作展
と き 3月25日(火)～3月31日(月)
ところ 高松市・三越デパート

九州地区

- ◆萩焼作家の個展
◎浜中月村「食器展」
と き 3月12日(水)～3月17日(月)
ところ 北九州市・小倉玉屋

山口県関係

- ◆萩焼作家の個展
◎金子信彦作陶展
と き 3月6日(木)～3月11日(火)
ところ 下関市・下関大丸
- ◎山口県日展会展
萩焼作家・田中真一、中村真一の作品が出品されます。
と き 4月10日(木)～4月15日(火)
ところ 下関市・下関大丸7F文化ホール

萩市関係

- ◆萩・椿まつり
萩市越ヶ浜虎ヶ崎の椿群生林は、我が国でも最大級です。今が盛りといわんばかりに約2万5000本の椿が深紅の花をつけ、訪れる人の目を楽しませてくれます。
と き 2月22日(土)～3月23日(日)
ところ 萩市越ヶ浜虎ヶ崎
※期間中の土・日曜日には子どもから大人までが楽しめる、各種行事が行われています。
また、無料シャトルバスが運行されています。
問い合わせ 萩市観光課(0838・25・3131)
- ◆萩の早春の風物詩・しろ魚まつり
この時期、萩の早春の風物詩の松本川で四つ手網による「しろ魚漁」を見ることが出来ます。今年のしろ魚まつりは、しろ魚の「味」が中心でいろいろな料理が味わえます。萩ならではの料理に、あなたも舌鼓してみたいかがでしょうか。
と き 3月9日(日) 午前10時～
ところ JR東萩駅前広場
内容 しろ魚のおどり食い・雑炊・天ぷら・卵とじ汁など。また、しろ魚の即売コーナーもあります。
- ◆萩ガラス新作花器展
と き 3月15日(土)～3月31日(月)
ところ 萩市越ヶ浜・萩ガラス工房
- ◆萩の酒まつり
萩・阿武地域の今年の新酒と萩の肴を楽しむことができます。
と き 3月22日(土) 午後3時～
ところ 萩市堀内・千春楽味楽亭
問い合わせ 萩市商工課(0838・25・3131)
- ◆オランダ国立ライデン古代博物館所蔵「古代エジプト展」
と き 3月25日(火)～5月11日(日)
ところ 萩市平安古・山口県立萩美術館・浦上記念館
- ◆第7回萩焼まつり
観光と焼物のまち・萩の春の一大イベント。土と生命の炎が織り成す陶芸の祭典です。毎年、多くの観光客がこのイベントに訪れます。萩焼と萩観光が同時に楽しめます。
と き 5月1日(木)～5月5日(祝)
ところ 萩市民体育館
- ◆萩・大茶会
今年初めて開催される文化イベントです。茶道と深い関わりを持つ城下町萩。萩市内には、毛利藩と茶の湯をつなぐ数多くの文化財が残っています。茶の湯として発展してきた萩の一面を全国に紹介するものです。
と き 5月3日(祝)～5月4日(日)
ところ 萩城跡・指月公園
問い合わせ 萩市観光課(0838・25・3131)

◆萩焼作家の個展

- ◎「Dead・end」展
萩焼作家・三輪和彦の作品が展示されます。
と き 3月7日(金)～3月16日(日)
ところ 萩市・彩陶庵

テレビ

- ◆立体生中継・日本悠々「早春・城下町 萩」NHK衛星放送第2テレビ
早春の一日、「歴史」「工芸」「自然」などの萩の魅力をいくつかのグループからの多元中継でほぼ4時間30分にわたり放映。キャスター・三宅民夫 ゲスト・川津祐介、大沢逸美、島崎和歌子、浜田万葉、ルー大柴、香田晋
放送予定 3月2日(日) 第1部 午前10時～11時55分
第2部 午後0時30分～午後3時
- ◆「道浪漫」 萩往還～幕末の志士が駆け抜けた道～ 毎日放送 TBS系列
萩・山口、防府をつなぐ53キロの街道・萩往還。山陰と山陽をつなぐ参勤交代の道として毛利氏が整備したこの道は幕末の維新の志士たちも駆け抜けた。歴史を動かす原動力となった長州の歴史とともに、萩から防府までを萩尾みどりが旅する。
放送予定 3月2日(日) 午前11時～
- ◆「クイズとろろ変われば!」テレビ東京系列
全国各地にある小京都を訪ねる特集。各都市で保護され、親しまれている景観を中心に、お勤めの見所や名物、名産品など風情ある旅を紹介し、その周辺の人物や話題などからクイズを出題。今回萩からのクイズも紹介される。萩からはどんなクイズが出題されるのか。スタジオ司会・山口良一、細川ふみえ
放送予定 3月21日(金) 午後8時～

書籍

- ◆「奇謀の島」古川薫著(新人物往来社)
陶晴賢2万の大軍をわずか4千の兵力で破った毛利元就の戦いを描く表題作他、戦国期の毛利氏を活写する歴史短編集。
定価 1700円
- ◆「毛利元就と山口」山本一成著(大内文化研究会)
毛利元就の前半生、大内氏の滅亡と陶氏・毛利氏、毛利氏ゆかりの史跡など、写真入りで簡潔に紹介されている。
定価 300円
問い合わせ 山口市大内文化研究会(0839・24・4160)
- ◆「吉田と毛利元就」秋田隆幸著 吉田町商工会編集兼発行
毛利元就が築いた安芸郡山城のある吉田町(広島県)や元就の生涯、毛利家略系図などが紹介されている。
定価 300円
問い合わせ 吉田町商工会(0826・42・0507)
- ◆「毛利元就展—その時代と至宝—」(NHK、NHKプロモーションデザイン)
毛利元就誕生500年にあたり、NHK大河ドラマ「毛利元就」と連動して2月の東京を皮切りに開催されている「毛利元就—その時代と至宝—」の共通図録。
◆「城下町古地図散歩5 萩・津和野 山陰・近畿2の城下町」(平凡社)
萩・津和野など山陰・近畿の城下町が写真を使って分かりやすく紹介されている。今号には特別付録として安政年間萩城下町絵図がついている。
定価 2900円
- ◆「萩市郷土博物館研究報告第7号」
萩市大井地区において実施した民俗調査の成果がとりまとめられている。
定価 1200円
問い合わせ 萩市郷土博物館(0838・25・6447)

「萩ネットワーク」の購読料は、年間二千円です。

お申し込みは、萩ネットワーク協会へ。

電話 0838・25・3131

FAX 0838・26・5458